



第3号様式(第13条)

函館市IT・ロボット等活用生産性向上補助金等実績報告書

令和 3年(2021年) 3月 10日

函 館 市 長 様

住所 函館市的場町19番14号  
申請者 氏名または団体名 山喜 石田水産株式会社  
および代表者氏名 代表取締役社長 石田 司

令和2年(2020年)10月30日付け函経工をもって補助金等の交付決定を受けた下記の補助対象事業は、令和3年(2021年)3月10日に完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

- 補助対象事業の種類(該当する番号を○で囲むこと。)  
① 専門家派遣型IT・ロボット等設備導入支援事業  
② IT・ロボット等活用共同研究支援事業
- 補助対象事業の名称 カラフトシヤモ製品製造の生産性向上計画
- 補助金等交付決定通知額 金5,950,000円
- 補助金振込先(申請者の口座)

銀行名	支店名	口座の種類	口座番号
██████████	██████████	██████	██████████
口座名義	(カナ) ████████████████████		
	████████████████████		

- 実績書 別紙1のとおり
- 収支決算書 別紙2のとおり

## 実績書

事業の名称	カラフトシヤモ製品製造の生産性向上計画
実施内容	<p>当初、製造工程中の「計量」の際に、ししゃもを 1 匹ずつ手に取り製造員が計りで計量を行っており、規格に合わせるのに時間がかかっていたことから「自動計量機」を導入し、生産性の向上を図った。</p> <p>また、パック詰め後の「ラベル貼り」も手作業で行っていたが、「自動ラベル貼り機」を導入することにより作業効率アップと貼りもれなどのミスの防止を図った。</p>
期待される効果	<p>「自動計量機」の導入により、計画のとおり 1 日の計量にかかる作業時間は 8 人 5 時間→2 人 2 時間となり、効率化が実現した。</p> <p>「自動ラベル貼り機」の導入により、以前は 2 人で行っていた作業が完全に機械化でき、2 人は他の作業に従事できるため、目標である 1 日の生産量は 1.27 倍を達成している。</p>
今後の展開について	<p>1 日の生産量の向上が達成されたことから、目標とする労働生産性向上率の達成にむけ、生産量の増加を目指す計画である。また、人員の増加や設備の拡大が可能になれば更なる販売力向上をめざし全国の量販店に販売を拡大していきたい。</p>
研究者の協力内容 (共同研究支援事業の場合)	

- (注) 1. 実績書の内容について、詳細に記載すること。(別紙も可)
2. 導入した商品の写真および概要のわかる資料ならびにその他必要と認めた書類を添付すること。

## 収支決算書

## 収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
自己資金	5,950,000	5,950,000	5,950,000	5,950,000	0	0	
市補助金	5,950,000	5,950,000	5,950,000	5,950,000	0	0	
合 計	11,900,000	11,900,000	11,900,000	11,900,000	0	0	

## 支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
自動計量機	8,950,000	8,950,000	8,950,000	8,950,000	0	0	大和製衡自動搬 出機構付き卓上 データウェイ
自動ラベル貼 り機	2,950,000	2,950,000	2,950,000	2,950,000	0	0	オートラベラー 上下貼り特注機
合 計	11,900,000	11,900,000	11,900,000	11,900,000	0	0	

収支差引額

0 円

注) 1. 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。